

③「教育の専門家」だからこそできること（島根県）

社会教育の専門性を、こんな課題に…

- # 地域での学びを充実させたい
- # 地域の「ひと・もの・こと」と連携して教育課程を豊かにしたい
- # 学校と地域との連携体制を進めたい

取組のポイント

- ① 学校教育と社会教育の両方の専門性をもつ教員籍の社会教育主事が、その強みを活動の充実やネットワーク化の推進に活かしている。
- ② 学校を核として、様々な主体が関わることで地域全体の活性化をめざしている。
- ③ 各市町村が社会教育主事を配置した上で、かつ、自主的に要請をすることで教員籍の社会教育主事が県から派遣される（各市町村も費用を負担）。

取組の様子 ・ 成果等

- ・ 学校と地域をつなぐコーディネーターを社会教育主事が専門性を活かして支援。
あらゆる教育主体とのネットワークづくりを協働しながら推進。
- ・ 地域の特性を活かし、ふるさとへの愛着と誇り、地域への貢献意欲を高めるふるさと教育が充実。学びの深まりが、まちの「つながりづくり」にも寄与。

派遣社会教育主事制度～教員籍有資格者の活用～（島根県）

社会教育主事の配置状況等

島根県内17市町村に24名を派遣（発令）市町村派遣以外にも、本庁各課や教育事務所、青少年教育施設など社会教育主事有資格者の派遣先を複数確保し、任用を繰返すことで社会教育の専門性を高めている。

取組の概要と特長

- ・県の小中学校教員籍の社会教育主事を市町村教育委員会に派遣。専門性を活かした社会教育を推進するとともに学校・家庭・地域住民の連携協働関係の具体的構築のための基盤をつくる。
- ・市町村が自主的に県に要請し、相応の費用を負担する。

（市負担1/2・町村負担1/4。 また、市町村任用の社会教育主事の配置も条件）

派遣社会教育主事の職務

（1）学校・家庭・地域が連携協力した子供の教育に関わる環境づくりの推進

- ・子供の教育にかかわる人々のネットワーク化支援・子供の教育を支援する地域の組織、体制整備 等

（2）島根の地域の特性を活かしたふるさと教育※の推進（※地域の教育資源を活かした教育活動を、全小中学校で年間35時間以上実施）

- ・ふるさとへの愛着と誇り、地域への貢献意欲を高めるための生涯学習、社会教育事業の推進 等

（3）地域づくりを担う人づくりの推進

- ・社会教育関係者、公民館活動への支援・社会教育行政と他部局、他機関等との協働を進めるコーディネート 等



期待される効果と取組

◆学校・家庭・地域が一体となった地域ぐるみの教育の充実

- 地域をあげて子供の教育に関わろうとする機運の醸成
- 子供の教育に関わる地域の人々や団体、諸機関のネットワーク化
- 人々のつながりづくりと地域の教育力の向上 など

◆ふるさとへの愛着と誇り、理解の高まり

- 地域住民の故郷への理解と次世代育成の促進
- 子供たちのふるさとへの愛着や誇りの醸成と地域貢献に対する意欲の喚起
- 学校・家庭・地域が連携協力した子供の教育の充実 など

◆地域を守り、創っていく人づくりの推進

- 地域の課題解決に向けた幅広い学習・実践活動の充実
- 持続可能な地域づくりに参加・参画する住民の増加
- 住民による地域づくりを支援する行政や民間との連携協働体制の構築 など

- ・学校に関わる各種のコーディネーター等を統括する立場として社会教育主事が支援。
- ・学校教育に関わるあらゆる教育主体とのネットワークづくりを進めるとともに、コーディネーター等の資質向上にも積極的に寄与。



- ・ふるさと教育のカリキュラムづくりについて、発展性・系統性を意識した教育活動になるよう、保・小・中での話し合いを公民館職員と社会教育主事がコーディネート。

